※令和４年度以降入学生用

学校番号	3020

令和５年度　商業科

教科	商業科	科目	財務会計Ⅰ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「高校財務会計Ⅰ」　（実教出版）						
副教材等	「最新段階式　簿記検定問題集　１級　会計」　（実教出版）　他						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年で学習した簿記と同様に、授業をしっかりと理解して課題等で復習し、繰り返し練習問題を解くことで必ず知識技術が身に付くので、真面目に取り組んでほしい。
遅刻・欠席などせず、しっかり授業についていきましょう。

２　学習の到達目標

商業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，会計情報の提供と活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見いだし，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応するとともに，会計的側面から企業を分析する力を養う。
会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び，適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	会社法に基づく株式会社の財務諸表作成のための基本的な処理技術が身に付いているか。また処理方法についての知識が理解できているか。	会社法の規定に基づく会計処理について、適切な方法での記帳等ができているか。	株式会社の会計に関心を持ち、会計の知識と処理技術の習得を目指して意欲的に取り組んでいるか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	財務会計の基礎	企業と企業会計 企業会計制度と会計基準	a: 財務会計の基礎的な知識を身に付けたか。 b: 会計を学ぶことの意義と必要性を考えようとしたか。 c: 企業会計の意義と役割を理解し，会計の学習に興味を示し，学習しようとする態度が見られたか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
	資産	資産の分類と評価	a: 資産の評価基準について，その内容を理解し，習得することができたか。 b: それぞれの資産について，どういう特徴を持つかなどを考え，分類と評価にあたり適切な判断ができるか。 c: 資産の分類と評価の理解に関心を高めその学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
	流動資産	当座資産	a: 当座資産とその評価について，その内容を理解し，会計処理を習得したか。 b: 当座資産の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c: 当座資産の意味と種類に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		棚卸資産 その他の流動資産	a: 棚卸資産の取得原価，払出価額の計算と期末評価，売価還元法について，その内容を理解し，計算法を習得したか。 b: 棚卸資産・その他の流動資産の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c: 棚卸資産・その他の流動資産の意味と種類に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
	固定資産	有形固定資産	a: 有形固定資産の意味と種類，その取得原価の計算方法について，その内容を理解し，習得したか。 b: 有形固定資産の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c: 有形固定資産の意味と種類に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		リース取引	a:リース取引の意味と種類について，その内容を理解し，習得したか。 b:リース資産の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:リース取引の意味と種類に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
		減価償却	a:減価償却の意味と減価の発生原因を理解したか。 b:減価償却に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:減価償却の意味を理解したうえで，固定資産の買い換えと除却の処理について，その学習を積極的に進めようとしているか。			

※令和４年度以降入学生用

	固定資産	無形固定資産	a: 無形固定資産の意味と種類について，その内容を理解し習得したか。 b: 無形固定資産の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c: 無形固定資産の意味と種類に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		投資その他の資産	a:投資その他の資産の意味と種類について，その内容を理解し習得したか。 b:投資その他の資産の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:投資その他の資産の意味と種類に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
	負債と純資産	負債	a:引当金や偶発債務に関して，なぜ必要なのか思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断する能力を身に付けたか。 b:流動負債と固定負債の区分が適切にできるか。 c:負債の意味と分類の理解に関心を高めその学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		純資産	a:自己株式，新株予約権の意味を理解できたか。 b:資本金，資本剰余金，利益剰余金の会計処理に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:純資産の基礎知識に関心を高め，その重要性の認識とともに学習をすすんで行おうとしたか。			
2学期	損益計算	損益計算の意味と基準	a:損益計算の意味と基準について，その内容を理解し，習得したか。 b:財産法と損益法による純損益計算が自らできるか。 c:損益計算の意味，収益・費用の意味と区分，損益計算の基準の理解に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		営業損益の計算	a:営業収益認識の基準と会計処理について，その内容を理解し，習得したか。 b:営業損益の計算に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:営業損益の計算の理解に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
		経常損益の計算 （営業外損益）	a:営業外収益，営業外費用の内容と種類について，その内容を理解し，習得したか。 b:営業外損益の計算に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:営業外損益の計算の理解に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
		経常損益の計算 （外貨建て取引）	a:外貨建取引の意味と内容や会計処理を理解し，その内容を習得できたか。 b:外貨建取引に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:外貨建取引の理解に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			

※令和４年度以降入学生用

	損益計算	当期純利益の計算	a:特別利益，特別損失の内容と種類について，その内容を理解し，習得したか。 b:特別損益の計算に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:特別損益の計算の理解に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		貸借対照表の作成	a:貸借対照表の形式，区分，科目分類・配列などについて，その内容を理解し，習得したか。 b:貸借対照表を作成するにあたり，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用することができたか。 c:貸借対照表の作成を自らすすんで行おうとしたか。			
		損益計算書の作成	a:損益計算書の形式，区分，科目分類・配列などについて，その内容を理解し，習得したか。 b:損益計算書を作成するにあたり，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用することができたか。 c:損益計算書の作成を自らすすんで行おうとしたか。			
	財務諸表	財務諸表の作成	a:株主資本等変動計算書，注記表の形式，区分，科目分類・配列などについて，その内容を理解し，習得したか。 b:株主資本等変動計算書，注記表を作成するにあたり，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用することができたか。 c:株主資本等変動計算書，注記表の作成を自らすすんで行おうとしたか。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価
		連結財務諸表の目的と連結の範囲	a:連結財務諸表の意味と作成目的について，その内容を理解し，習得したか。 b:連結財務諸表の活用に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:連結財務諸表の活用に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
		連結財務諸表の作成	a:支配獲得日における連結貸借対照表の作成方法と，投資と資本の相殺消去について，その内容を理解し，習得したか。 b:支配獲得日における連結貸借対照表の作成方法と，投資と資本の相殺消去に関して，自らの思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断できるようになったか。 c:支配獲得日における連結貸借対照表の作成方法と，投資と資本の相殺消去に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			
		財務諸表分析	a:財務諸表分析の意味と方法について，その内容を理解し，習得したか。 b:財務諸表分析（収益性の分析・効率性の分析・安全性の分析・成長性の分析）の方法に思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断して学習を進めているか。 c:財務諸表分析（収益性の分析・安全性の分析・成長性の分析）の方法に関心を高め，その学習を積極的に進めようとしているか。			

※令和４年度以降入学生用

３学期	実力養成	財務会計の実力養成	a: 会計に対する知識と技術の習得に意欲的に取り組み、全商簿記１級、日商簿記２級に相当する実力がついている。 b: 会計に関する知識と技術を活用して，各種の計算表，仕訳，勘定記入等を的確に行うことができ、全商簿記１級、日商簿記２級に相当する実力がついている。 c:全商簿記 1 級、日商簿記２級に相当する実力の養成に向けて自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査	学習状況の観察 提出課題 小テスト 定期考査 グループワーク	学習状況の観察 グループワーク 相互評価 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度